

平成26年4月 データから見た業界の動き

■ 概 況

情報連絡員による県内の4月の業況報告は、消費税率引き上げに伴う売上の落ち込みは想定内としているものの、前月比の下落幅はリーマン・ショックや東日本大震災を上回る落ち込みとなった。

製造業は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動減が顕著となった。

非製造業も、燃料への環境税の増税、高速道路の割引率縮小・廃止等による仕入れコストの上昇など、消費税以外の負担増が悪化に拍車をかけた。

しかし、建設業や宿泊業などは、受注・売上が堅調に推移しており消費税率引き上げによる影響に格差がみられる。

今後は、消費税率引き上げによる消費者マインドの低下や原材料価格の高騰、燃料費の値上げなど、コストアップ要因や人手不足による受注見送りなどが懸念される。

■ 業界からのコメント (業界ごとの詳細は、以下のコメントを参照)

● 製 造 業

食料品（水産物加工）	ギフト関係が低調だったが、大口のスポット受注があり全体の売上は前年同月比114%。
食料品（洋菓子製造）	デパートやコンビニエンスストア向けが好調で売上は前年同月比102%。
食料品（菓子）	消費税率引き上げに伴い、受注減。
繊維・同製品（織物）	4月の受注状況は、裏地は1割減、ネクタイはクールビスを控え厳しい状況が続いている。また、インテリア関係は前月並み。
木材・木製品製造	4月の消費税率引き上げに伴う反動はほとんどない。
家具製造	3月までの駆け込み需要の反動により予想通り景気は悪化。
窯業・土石（砂利）	繁忙期も終え、集荷量も減少。
鉄鋼・金属(1)	業況は良くないが、昨年度が悪かったので今年は昨年よりは良い。
鉄鋼・金属(2)	受注状況は厳しい。
一般機器	値下げ要請の動きがあり、価格に見合った仕事内容であるかを検討して受注する必要がある。
電気機器	消費増税前の3月に駆け込み受注が多く、その反動で4月の受注は減少。
その他(貴金属)	3月の駆け込み需要から一転し落ち込みがみられる。特に、小売部門に顕著である。卸部門では高額品が相変わらず好調に推移している。

● 非 製 造 業

卸売（ジュエリー）	消費税率引き上げに伴い売上減。消費者マインドの落ち込みを懸念。
小売（青果）	市場への入荷量が増加しているため価格は安定しているが、小規模小売店の売上比率が低下傾向にある。消費税率引き上げに伴う価格転嫁ができず苦慮している組合員もある。
小売（水産物）	4月は前年比15%減。事業継続を断念する組合員が多く、脱退者はリーマンショック以来の数になる見込み。
小売（電機製品）	消費税率引き上げ反動に伴う、売上減。テレビ、エアコン、冷蔵庫の主力3商品は前年度割れ。
小売（石油）	4月からの消費税率引き上げと石油石炭税のダブル増税により石油製品は、1リットルあたり5円程度の値上げとなったが、消費者の節約志向などにより販売量が減少し各給油所の経営は厳しい。
商店街(1)	消費税増税の影響からか来街者が減少。
不動産取引	消費税増税により中古住宅、中古マンション、建売住宅の購入者が例年並みになったが、宅地の売上は若干上向き傾向。
宿泊業(1)	消費税増税により4月は需要減。中国との外交が冷え込んでいると思われるが、中国からの観光客数は増加傾向。
美容業	固定客が多い店舗は消費税増税後も売上に変化はないが、固定客が少ない店舗は売上が減少。暫くは厳しい状況が続くと予測する。
廃棄物処理（産廃系）	4月からの消費税率引き上げに伴い売上が減少すると予測していたが、思っていたほど落ち込みはなかった。
警 備 業	公共工事が継続しているため業界全体では繁忙状況だが、建設業の交通誘導では収益が上がっていない。
建設業（総合）	全国的に有効求人倍率が上昇しているが、山梨県の有効求職者数は減少しており地域間の雇用需給格差が拡大傾向にある。
建設業（住宅関連）	2月の雪害による屋根等の補修工事依頼が増加傾向にあるが廻りきれず、職人、資材不足のため工事の遅延が発生している。また、建設資材の値上げが続いている。
建設業（型枠）	既に年内の請負工事は全て決まっているため、これから入札される仕事は断らざるを得ない企業もあり仕事を受けても工期が厳しくなる。材料や人件費の上昇も重なり工事単価も上昇しているが、都市と地方の単価格差が大きく、工事の選択を迫られるなど厳しい経営環境におかれている。
運輸（タクシー）	年度替わりのため歓送迎会などもあり4月の前半は売上が増加したが、後半は利用者の減少から売上減となった。消費税増税に伴う資金繰りが厳しい。
運輸（トラック）	高速道路料金の割引制度の改正に伴い経費増。経営を圧迫している。

■ 対前年同月比及び前月比景気動向D I 値（好転又は増加の割合から、悪化又は減少の割合を引いた値）

対前年・前月・当月	製 造 業			非 製 造 業			合 計		
	2013/4	2014/3	2014/4	2013/4	2014/3	2014/4	2013/4	2014/3	2014/4
売 上 高	-10	10	-25	-20	40	-23	-16	28	-24
収 益 状 況	-20	-10	-25	-17	0	-30	-18	-4	-28
景 況 感	-10	-5	-35	-13	23	-20	-12	12	-26

※((良数値÷対象数)×100) - ((悪数値÷対象数)×100) =D. I 値

